

然紅左葉之具之似多裁也

何一趣簡屆事

何一趣簡屆事

會計檢査總通條

明治十八年二月

第一局

主任

屬

内閣書記官長

書記官

上申案

別紙去後者同鹿見島和士祿益滿新在厨門金銀
心債諸書賜物等件同人等係四石對正金銀公債諸
書下付之簿フモノ有之は海兵去明治四年迄の書有之
高帳之何人各石等之且海兵在御撥關之帳簿亦悉皆兵
樂之簿之變失レタルカ為ノ有様者ナルに否ヲ確明スル
之件然ルニ中人等有之出レタル書類ノ由由滿所申御未
御之係之御之書之為來ノ押印已アルモノハ控寄家
御之係之御之書之為來ノ押印已アルモノハ控寄家

ニタル僅憑三可有之且曰人義十年中外士族ト同一在
所有ノ名者乃派出官吏ニ出テ義ニ有之者皆其人徳
輕通金銀ニ僅僅者才賜給給後ノ名者有之者事案
不測ニ義ニ有之者皆何ノ由ニ行テ其ノ在案ヲ
付シ仰高誠也

徳治全集

何者少生事

徳治全集

昭和十八年二月十八日

第一号

分

内閣書記官長

生野

徳

名

前大蔵大臣申越基至功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃
ノ其ハ其申越ノ功業御是決策乃

甲二二